

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ミーティングで身体拘束や虐待について話をすることはあるが、委員会としての活動や研修の実施ができていなかった	定期的な施設内研修や外部研修を行いながら職員へ周知していく	・委員会を立ち上げる ・年間の計画を立て定期的な研修を組み込み職員へ周知する	12ヶ月
2	13	これまでの取組だけでは職員を育てることには限界を感じている。自身の所属する部署以外の職員との協働により、支援の基礎となる価値・視座を得る機会が必要である。	共生型福祉施設という特性を理解し、自身の部署だけではない支援に必要な価値・知識を培う	施設内で部署横断の委員会を組織し、管理者を中心に課題の抽出と解決に向けた取り組みを行なう	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。